



# 週 報

Rotary  
東京本郷ロータリークラブ



2021-2022 年度 国際ロータリーテーマ 「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」  
東京本郷ロータリークラブテーマ「安心・革新・前進」(3つのしん)

創立/平成3年3月13日(1991年)

事務局/〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-9-6-905 電話:03-3238-5350 FAX:03-3238-5352

インターネットホームページ: <http://www.t-hongo-rc.gr.jp> E-mail: [office@t-hongo-rc.gr.jp](mailto:office@t-hongo-rc.gr.jp)

例会:毎週水曜日12時30分 例会場:ホテルメトロポリタンエドモント 電話:03-3237-1111

〒102-8130 東京都千代田区飯田橋3-10-8

会長:熊井 寛 副会長:井田吉則 会長エレクト:廣瀬英昭 幹事:星野大記 会報委員長:中西文太

## 第1388回例会

2021年9月1日発行(No.1334)

本日の卓話(9月1日)

オンライン例会

「大手企業における  
人材開発の新しい取組み」

(株)ライトワークス

代表取締役 江口 夏郎 様

紹介者 山路敏之会員

次回の卓話(9月8日)

オンライン例会

「障害者支援に繋がる胡蝶蘭」

(株)ケイフローリスト

代表取締役社長 栗原 浩之会員

## 8月25日 第1387回例会報告

卓 話

オンライン例会

「夢を諦めない」

1976 モントリオールオリンピック  
女子バレーボール金メダリスト

白井 貴子 様

紹介者 渡辺新吉会員



卓話をされる白井貴子様

## 会長報告

- 7月14日に地区主催で行われました中央分区内の女性会長による座談会の反響が大きかったため、今後は“ラウンジ chat”シリーズとして実施されるそうです。  
早速、第二弾のお知らせがありましたので、メール配信いたしました。

## 出席

会員数:48名 出席数:19名 欠席数:7名  
出席免除者数:3名 特別措置出席免除者数:19名  
出席率:73.08%  
8月4日修正後出席率:88.46%  
クラブゲスト:白井貴子様(卓話講師)

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

## ニコニコBOX

\* 中西文太会員

特別記念日のお祝い、ありがとうございます。

ニコニコBOX  
累 計

5,000 円  
78,000 円

## “ラウンジ chat” シリーズ第二弾

テーマ：グローバル補助金プロジェクト  
～国際奉仕やグローバル補助金  
プロジェクトに挑戦しよう～

日 時：8月27日（金）16～17時

事前登録：不要

参加費：無料

前年度にグローバル補助金プロジェクトを実施した担当者3名による座談会です。

ZOOMで開催されます。URLはクラブ事務局へお問い合わせください。

座談会参加者

- ・東京ワセダ RC 中島弘人様（ミャンマーにて超音波診察機を支援する活動実施）
- ・東京麹町 RC 吉田弘和様（パリにて口唇口蓋裂の手術支援活動実施）
- ・東京荒川 RC 石川幸男様（モンゴルにて尿路結石疾患を治療するためのレーザー治療支援実施）
- ・ファシリテーター 相澤愛様 東京練馬西 RC

＜ラウンジ chat（座談会）予告＞※暫定

- ・元気なクラブ
  - ・コロナ禍での社会奉仕活動に関して
  - ・コロナ禍での寄付について
  - ・ロータリー衛星クラブの新設に関して
  - ・ローターアクトクラブの新設に関して
  - ・地区大会の見どころ
  - ・水辺の美化プロジェクト
- など10回程度実施を計画中

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

### 「深澤壽一会員からのメッセージ」

報告：親睦活動委員会

今年の3月に湯島から白山のマンションへ引っ越し自宅で快適に過ごしています。仕事は次男へ任せてこちらも落ち着いて来た状況です。最近では、本富士警察の安全協力会の会長を任されたり、趣味の民謡などを謡ったりしながら暮らしています。先日8/15の読売新聞の朝刊に当クラブの菅野日彰貫首が大きく掲載されており、早速ご連絡をとったところとてもお元気にされていらっしゃるしました。またエドモントホテルでの例会の再開を楽しみにしています。

## 「2023-24 年度国際ロータリー会長に ゴードン R. マッキナリー氏が選出される」

2023-24 年度国際ロータリー会長の指名委員会により、スコットランド、サウスクイーンズフェリー・ロータリークラブ会員のゴードン R. マッキナリー氏が選ばれました。

対抗候補者が出ない場合、10月1日に会長ノミニーとして宣言されます。

マッキナリー氏は、新型コロナウイルス流行の中でテクノロジーを取り入れたロータリーの適応力を高く評価。ロータリーが今後も成長し、人びとの参加を促していくには、ロータリーの過去の慣習の最も良い部分と組み合わせるこのアプローチを継続していくべきだと述べています。

「私たちは、地域社会で互いを思いやる意思があることを学びました。ボランティアという概念を最近受け入れた人たちが今後も奉仕していけるように、これらの人にロータリー入会を奨励する必要があります」とマッキナリー氏。

※ロータリー Web (<https://www.rotary.org/ja>)  
ニュース&特集記事より抜粋 続きはホームページからご覧ください。

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

## 「わがクラブ例会への出席努力についての 諸兄姉の“ひとり言” おきかせ下さい」

近藤博隆会員

1. 社会事情の話題がめぐってくるのは当然ですが、最近の「新型コロナ感染症問題」という脅威には“我関せず”と無関心でやりすごせない私ですが、皆さんは如何ですか。私には“ためらい”があるのです。

つまり、人から人へ伝染するので、それを疎遠にしたらと呼びかけられているのです。

しかし、社会活動上の人と人とのつながり、もっとも緊密なのは直接会見、会合をかさねることです。この何でもないことを急いで改めなさいとのこと。

毎週の例会出席を当然として会員のご努力を期待してきたのに、会員の皆さんには、それぞれの戸惑いが生じていることでしょう。

2. 私は高齢でもあり交通機関を利用しての例会上への移動であり、とりあえず成り行きのみでなく、先ず出来ることは、このように週報記事として投稿したのです。

この記事を見られたら、自分はこのように考えて行動しているとか、紙上で例会時の前後の雑談事のように誌上雑談の花もさかせませんか？如何ですか。

以上